

九州大学応用力学研究所

RIAM フォーラム 2019

応用力学研究所は、平成29年度から東アジア海洋大気環境研究センターが大気海洋環境研究センター、高温プラズマ力学研究センターが高温プラズマ理工学研究センターに改組され、3部門（新エネルギー力学、地球環境力学、核融合力学）3センター（自然エネルギー統合利用、大気海洋環境研究、高温プラズマ理工学研究）となり、エネルギーと環境問題に応用力学的手法で取り組む研究体制を一層発展させていきます。また、平成22年度から認定されております「応用力学共同利用・共同研究拠点」としての拠点活動を継続いたしますので、今後とも共同研究者・研究者コミュニティの変わらぬご支援をお願い申し上げます。平成29年度からは新たな共同研究の枠組みとして若手キャリアアップ共同研究を設定し、共同研究を通じての若手研究者支援を開始いたしました。また、平成30年度からは分野融合も積極的に推進しております。何卒ご理解とご協力の程、お願い申し上げます。

今回のRIAMフォーラムは、これまで通り初日に行う受賞講演や共同研究招待講演に加えて、2日目は分野融合の取り組みについて、最近の研究成果と今後の活動について報告・議論していただくことといたしました。共同研究者・研究者コミュニティの皆様からのご意見を多数伺いたいと考えておりますので何卒ご参加の程お願い申し上げます。

応用力学研究所長
花田 和明

記

1. 日 時 2019年6月6日（木）13:00 ～ 7日（金）16:00

2. 会 場 九州大学筑紫地区 総合研究棟（C-CUBE）1階 筑紫ホール

3. 問合せ先 九州大学応用力学研究所拠点事務室
〒816-8580 福岡県春日市春日公園6丁目1番地
電話 (092) 583-7702

4. 交通案内

JR	博多駅	鹿兒島本線 15分	大野城駅	徒歩 5分	会場
西鉄	福岡（天神）駅	西鉄大牟田線 25分	白木原駅	徒歩 5分	会場
空路	福岡空港駅	地下鉄空港線 5分	博多駅	（あとはJRと同じ）	
	福岡空港	タクシー 25分	会場		

RIAM フォーラム 2019 プログラム

日 時 2019年6月6日(木) 13:00 ~ 7日(金) 16:00
会 場 九州大学筑紫地区 総合研究棟 (C-CUBE) 1階 筑紫ホール

6月6日(木)

座長: 吉田茂雄

開会

13:00~13:20 所長挨拶および研究所の現状と将来計画

花田和明

受賞記念講演①

13:20~13:55 エアロゾル気候モデルの開発とその気候変動および大気環境研究への適用

(日本学術振興会賞・日本学士院学術奨励賞)

竹村俊彦

13:55~14:30 次世代型アクティブセンサ複合観測システムと衛星雲観測
(平成30年度文部科学大臣表彰 科学技術賞(研究部門))

岡本創

招待講演

14:30~14:55 全球雲解像モデルを用いたエアロゾル雲相互作用に関する研究

北海道大学 佐藤陽祐

14:55~15:20 宮崎県における海況情報提供システム

宮崎県水産試験場 渡慶次力

15:20~15:30 (休憩)

15:30~15:55 次世代パワーエレクトロニクスシステム用受動部品の研究

九州工業大学 長谷川一徳

15:55~16:20 直線翼垂直軸風車への異形断面アームの影響に関する数値解析

鳥取大学 原豊

16:20~16:45 QUEST 水素プラズマに曝されたタングステン表面化学状態と水素同位体滞留挙動

静岡大学 大矢恭久

16:45~17:10 プラズマ乱流時系列データの統計解析

富山大学 成行泰裕

特定共研・若手キャリアアップ成果

17:10~17:30 (2017-18年度若手キャリアアップ)

トモグラフィを用いた磁化プラズマ乱流の二次元計測

山崎広太郎

17:30~17:50 (2017-18年度特定共同研究)

日本近海予報モデリングの改新

広瀬直毅

17:50~18:00 総合討論

6月7日(金)

受賞記念講演②

座長： 吉田茂雄

10:00~10:35 海洋プラスチック汚染研究の現状と今後
(平成30年度環境大臣賞 環境保全功労者表彰)

磯辺篤彦

汎オミクス①

座長： 内田孝紀

10:35~11:00 図解！汎オミクス研究

情報基盤研究開発センター 小野謙二

11:00~11:30 ICONの大規模LESを適用するための計算機科学と気象学の
協働

情報基盤研究開発センター 櫻井大督

11:30~12:00 衛星・地上観測と数値シミュレーションを融合させた大気
環境統合研究

弓本桂也

12:00~13:00 (休憩)

汎オミクス②

座長： 弓本桂也

13:00~13:20 ポスト「京」時代に向けたHPC版RIAM-COMPACT(リアム・
コンパクト)の開発

内田孝紀

13:20~13:40 プラズマ乱流インフォマティクスの構築

稲垣滋

13:40~14:00 次世代半導体プロセス・インフォマティクスに関する取り組み

寒川義裕

14:00~14:10 (休憩)

分野融合

座長： 小菅祐輔

14:10~14:30 海洋乱流時系列データの取得および解析手法の開発

遠藤貴洋

14:30~14:50 大気や海洋に見られる各種波動の局所分離と分布関数計算

大貫陽平

14:50~15:10 複雑ネットワークの手法を用いたプラズマ乱流時系列データ
の新しい解析手法の開発

糟谷直宏

15:10~15:30 液体金属自由表面流れの数値シミュレーション

胡長洪

15:30~16:00 総合討論